

これまでの受講者の主な感想

- ・改善活動を理論的に学ぶことができた。
- ・改善する際の着眼点が変わり、今まで以上に気づける点が多くなった。
- ・スクールで学んだ手法で説明すると説得力があり、改善提案が理解してもらいやすくなった。
- ・改善効果が会社にもたらす効果まで意識できるようになった。
- ・年齢も業種も異なる方と交流ができ、とても勉強になったし、刺激になった。

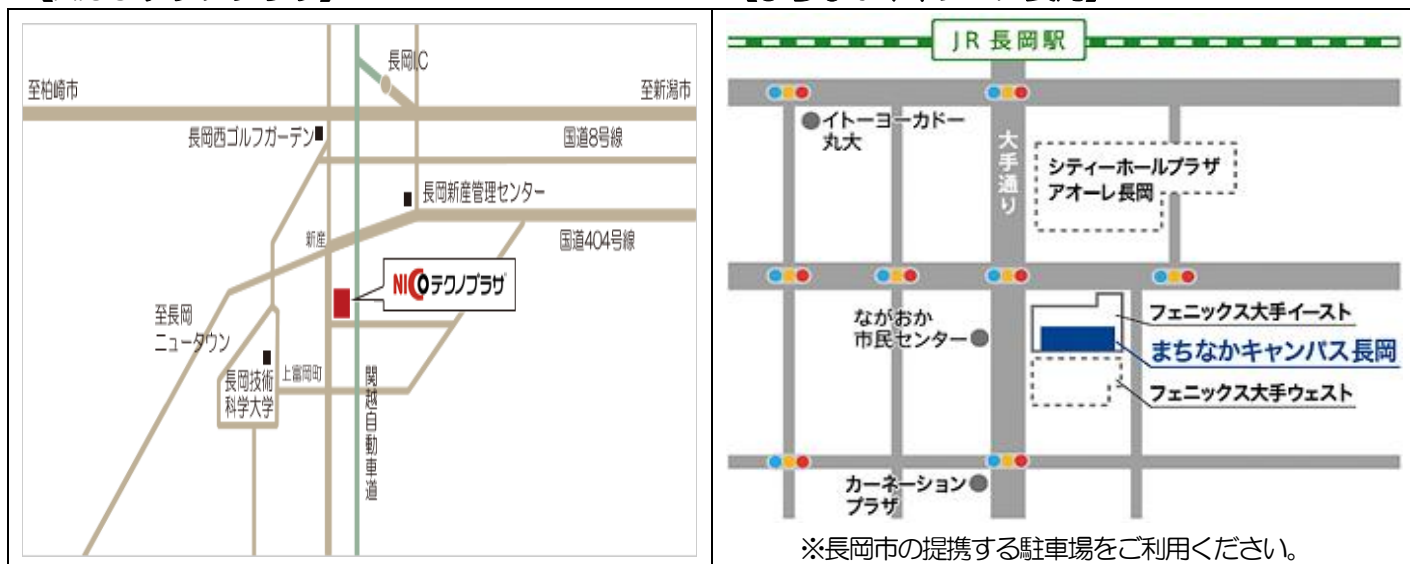
これまで27社から40名が受講し、好評でした！



<会場案内図>

【NICO テクノプラザ】

【まちなかキャンパス長岡】



※長岡市の提携する駐車場をご利用ください。

na-ZE
Nagaoka Activation Zone of Energy

<お問い合わせ>

NPO 法人長岡産業活性化協会 NAZE

所在地：〒940-2127

長岡市新産 4-1-9NICO テクノプラザ内

電話：0258-42-8700 E-mail：info@naze.biz

平成28年度

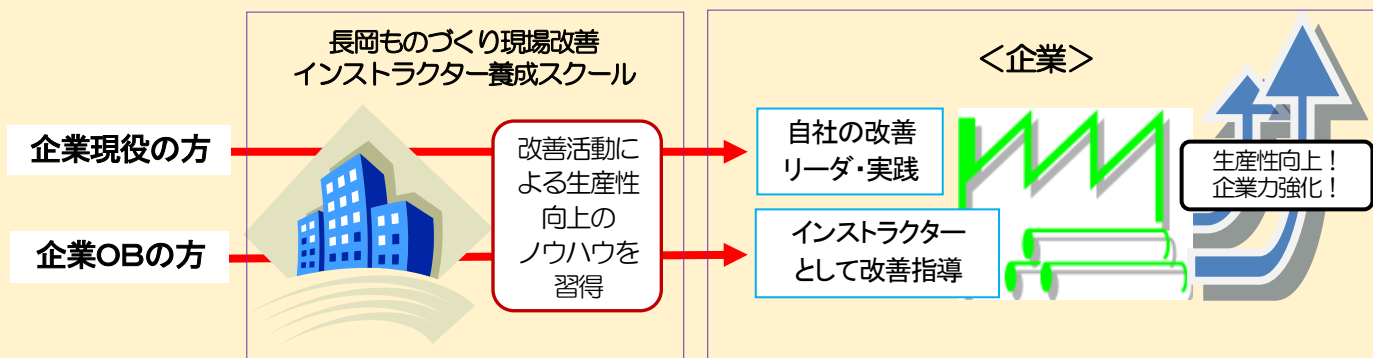
現場改善による生産性向上と企業力強化をめざす 人材育成カリキュラム

長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール ～開校のご案内～

- 開講期間 平成28年7月7日(木)～10月20日(木)
毎週木曜日(一部土曜日あり)の計16日間
- 会場 講義：NICO テクノプラザ(長岡市新産4-1-9) ※一部「まちなかキャンパス長岡」あり
実習：市内企業
- 応募資格 ・ものづくり企業に勤務し、生産現場の管理や改善に携わっている方
・上記経験を持ち、市内に住所を有するものづくり企業のOBの方
- 募集人員 10名(定員を上回る場合は市内企業の受講を優先)
- 受講料 市内企業：15万円 市外企業：25万円 OB：2万円
※過去にスクールを修了した従業員がいる企業は半額。
※受講料補助制度が対象となる方もおりますので、詳細はお問い合わせください。

ものづくり企業で生産管理や現場改善に関わっている方や企業OBの方を対象に、生産効率を高める現場改善のノウハウを身につけていただくため、東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター(センター長：藤本隆宏)や地元支援機関の協力のもと、経験豊かな講師陣の講義と実習により学んでいただくものです。

スクール修了後、企業に勤務する方は自社で、OBの方は改善指導の要望があった企業で、改善活動を実践することで、これまで以上にコスト削減やリードタイム短縮が促進され、生産性向上が見込めます。



主催 NPO 法人 長岡産業活性化協会NAZE

共催 長岡市

後援

長岡商工会議所
公益財団法人にいがた産業創造機構

na-ZE
Nagaoka Activation Zone of Energy

カリキュラム

NO	期 日	午前 (9時30分~12時30分)	午後 (13時30分~17時30分)
----	-----	-------------------	--------------------

■講 義 【56時間】

1	7月	7日(木)	● 開校式 ● 講座概要・ものづくりの基礎概念	● 競争力と企業のパフォーマンス ● コストと生産性
2		14日(木)	● 納期・工程・在庫管理 ● 品質管理	● フレキシビリティ ● QCD指導手順の総括
3		21日(木)	● IEと改善活動	● 設備、購買管理 ● 製品開発
4		28日(木)	● 人材活用の基本	● コミュニケーションの基本
5	8月	4日(木)	● 5S講座	● 企業見学
6		18日(木)	● マーケティングの基本	● 管理会計
7		25日(木)	● 目で見える管理	● 方針管理と日常管理 ● 現場改善の進め方
8	9月	1日(木)	● 補習講座 ● 個人発表(定石)説明 ● 現場実習ガイダンス	● 現場実習企業見学

■実 技 【56時間】

9	9月	8日(木)	● 現場実習①	
10		10日(土)	● チームディスカッション①	
11		15日(木)	● 現場実習②	
12		17日(土)	● チームディスカッション②	
13		29日(木)	● 現場実習③	
14	10月	1日(土)	● 成果発表資料作成	
15		13日(木)	● 成果発表資料作成	● 実習企業での成果発表
16		20日(木)	● 成果発表(チーム)	● 成果発表(個人) ● 修了式

※修了基準：出席時間が80%以上で、成果発表資料を提出すること。

申込方法

6月17日(金)必着で、申込書をNPO法人長岡産業活性化協会NAZEに郵送又は持参で提出してください。
※市外企業の場合は、市内企業からの推薦が必要です。

受講生の決定

書類審査(必要に応じて面接あり)により受講生を決定し、書面で結果を通知します。受講決定者は
6月30日(木)に受講ガイダンスを開催しますので、出席をお願いします。 ※詳細は別途ご案内します。

講師紹介

<ものづくりインストラクター>

《主任講師》 長岡市企業連携コーディネーター いけ だ たつ お 池 田 達 夫	(株)新潟鐵工所で工場長を務め、射出成形機、工作機械などの開発、品質、生産及び納期管理等の管理運営全般に携わる。海外での現地生産マネジメントや経営者の経験もあり、ものづくりに関する様々な経験を持つ。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了。
くに や あき お 国 谷 晃 雄 氏	キャノン(株)事務機工場の生産技術部長として生産技術面の基礎作り、キャノンの生産革新導入の基礎作りを行った。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを修了し、現在は国内外で工場革新活動を指導する。
ほり い もとむ 堀 井 もとむ 求 氏	キャノン(株)生産調査部で「ムダ取り改善活動」指導。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了。現在、ものづくりインストラクターとして中小企業の「工場体質強化」活動を支援中。長岡市内企業も支援実績多数社あり。

<専門分野講師>

【マーケティングの基本】 長岡大学 教授 中小企業診断士 こ まつ とし き 小 松 俊 樹 氏	消費財メーカーでの営業、商品企画などの業務経験を活かし、中小企業診断士として商品企画や販売促進等の支援・指導により、多くの企業の経営課題を解決している。また、長岡大学の教授として、社会人向けの講座の講師も務める。
【コミュニケーションの基本】 株式会社ファインズ 代表取締役社長 き つ ひろ み 木 津 広 美 氏	自身の経営する人材派遣業や元バドミントン日本代表などの経験を基に、県内外多くの教育機関と企業で、コミュニケーション関係や就職活動関係などの講演を実施。教育コミュニケーション協会 説明力認定講師。
【人材活用の基本】 新潟大学 准教授 きし やす ゆき 岸 保 行 氏	東京大学ものづくり経営研究センター在籍時には、藤本隆宏教授と多くのものづくり企業の工場を訪問し、ものづくりの現場を熟知。現場改善に生産性向上を踏まえた講義を実施。
【管理会計】 山形大学 准教授 ひいらぎ し の 終 紫 乃 氏	東京大学ものづくり経営研究センター在籍時より、現場改善と業績数値の関係、そのための組織能力や地域連携について研究。山形大学をはじめ各地の地域スクール、セミナーなどで「ものづくり管理会計」の講演を実施。